

令和6年度介護報酬改定等について

- ・介護報酬算定に係る基準等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～2
- ・事業の人員、設備及び運営に関する基準等について・・・・・・・・・・3
- ・大阪府指定居宅サービス事業者の指定並びに指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について・・・・・・・・・・4
- ・令和6年度介護報酬改定の主な事項について・・・・・・・・・・5～17
- ・介護職員の処遇改善について・・・・・・・・・・18～43

## 介護報酬算定に係る基準等について

介護報酬の算定に当たっては、以下に示す基準等を確認する必要があります。

### 1. 基準本文（報酬単位、加算等の算定要件など）

- ・ 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準  
（H12. 2. 10 厚生省告示第 19 号）
- ・ 指定介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準  
（H18. 3. 14 厚生労働省告示第 127 号）

### 2. 別に定める基準（基準本文中、「厚生労働大臣が定める基準」等として、内容の一部を別に制定）

- ・ 厚生労働大臣が定める 1 単位の単価  
（H27. 3. 23 厚生労働省告示第 93 号）
- ・ 厚生労働大臣が定める基準に適合する利用者等  
（H27. 3. 23 厚生労働省告示第 94 号）
- ・ 厚生労働大臣が定める基準  
（H27. 3. 23 厚生労働省告示第 95 号）
- ・ 厚生労働大臣が定める施設基準  
（H27. 3. 23 厚生労働省告示第 96 号）
- ・ 厚生労働大臣が定める利用者等の数の基準及び看護職員等の員数の基準並びに通所介護費等の算定方法  
（H12. 2. 10 厚生省告示第 27 号）
- ・ 厚生労働大臣が定める夜勤を行う職員の勤務条件に関する基準  
（H12. 2. 10 厚生省告示第 29 号）
- ・ 介護保険法施行規則第 68 条第 3 項及び第 87 条第 3 項に規定する厚生労働大臣が定めるところにより算定した費用の額  
（H12. 2. 10 厚生省告示第 38 号）

### 3. 留意事項通知（基準の解釈等の詳細を示したもの）

- ・ 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（訪問通所サービス、居宅療養管理指導及び福祉用具貸与に係る部分）及び指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準の制定に伴う実施上の留意事項について  
（H12. 3. 1 老企第 36 号）
- ・ 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（短期入所サービス及

び特定施設入居者生活介護に係る部分）及び指定施設サービス等に要する費用の額の算定に関する基準の制定に伴う実施上の留意事項について

（H12. 3. 8 老企第 40 号）

- ・ 指定介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準の制定に伴う実施上の留意事項について

（H18. 3. 17 老計発第 0317001 号・老振発第 0317001 号・老老発第 0317001 号：別紙 1）

#### **4. 関連する告示・通知等**（関連する告示、通知、事務連絡等）

#### **5. 介護報酬 Q&A**（基準、留意事項通知等の疑義内容について QA 方式で示したもの）

## 事業の人員、設備及び運営に関する基準等について

事業の実施に当たっては、以下に示す基準等を満たす必要があります。

### 1. 基準省令 (事業目的を達成するために必要な最低限度の基準を定めたもの)

- ・ 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準  
(H11. 3. 31 厚生省令第 37 号)
- ・ 指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準  
(H18. 3. 14 厚生労働省令第 35 号)

### 2. 大阪府条例等 (基準省令等に従い、大阪府条例等として定めた基準等)

- ・ 大阪府指定居宅サービス事業者の指定並びに指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例  
(H24. 11. 1 大阪府条例第 115 号)
- ・ 大阪府指定居宅サービス事業者の指定並びに指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則  
(H25. 3. 26 大阪府規則第 36 号)
- ・ 大阪府指定介護予防サービス事業者の指定並びに指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例  
(H24. 11. 1 大阪府条例第 116 号)
- ・ 大阪府指定介護予防サービス事業者の指定並びに指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例施行規則  
(H25. 3. 26 大阪府規則第 37 号)

### 3. 解釈通知 (基準省令の解釈等の詳細を示したもの)

- ・ 指定居宅サービス等及び指定介護予防サービス等に関する基準について  
(H11. 9. 17 老企第 25 号)

### 4. 関連する告示・通知等 (関連する告示、通知、事務連絡等)

### 5. 指定基準 Q&A (基準省令、解釈通知等の疑義内容について QA 方式で示したもの)

# 大阪府指定居宅サービス事業者の指定並びに指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

## 1 改正の趣旨

国では、令和6年度実施の介護報酬の改定に伴う社会保障審議会介護給付費分科会の審議を踏まえ、「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成11年3月31日厚生省令第37号）」、「指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成18年3月14日厚生労働省令第35号）」などについて所要の改正を行ったため、大阪府においても国に準じて府条例で定めている各基準の一部を改正した。（公布日：令和6年3月29日、施行日：同年3月29日、同年4月1日、同年6月1日）

## 2 改正した条例

法律	今回改正した条例		対象事業者
介護保険法	1	大阪府指定居宅サービス事業者の指定並びに指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例(平成24年11月1日大阪府条例第115号)	指定居宅サービス事業者
	2	大阪府指定介護予防サービス事業者の指定並びに指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例(平成24年11月1日大阪府条例第116号)	指定介護予防サービス事業者

## 3 府独自の基準

今回の改正に伴い、新たに業務継続計画の策定及び高齢者の虐待防止等に係る基準が追加されたが、国基準に過不足がなく、異なる基準を定める必要性は認められないことから、府独自基準は定めず、改正項目は全て国の基準どおり定めた。

## 4 改正の概要

別紙のとおり



訪問介護における特定事業所加算の見直し

■ 訪問介護における特定事業所加算について、中山間地域等における継続的なサービス提供と看取り期の利用者など重患者へのサービス提供を行っている事業所を適切に評価し、評価する観点等から見直しを行う。

## 訪問介護

[illegible]

総合マネジメント体制強化加算の見直し

定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護が、地域包括ケアシステムの担い手として、より地域に開かれた拠点となり、認知症対応を含む様々な機能を発揮することにより、地域の多様な主体とともに利用者を支える仕組みづくりを促進する観点から、総合マネジメント体制強化加算について、地域包括ケアの推進と地域共創の実現に資する取組を評価する新たな区分を設ける。なお、現行の加算区分については、新たな加算区分の取組を促進する観点から評価の見直しを行う。

[illegible][illegible]

## 専門性の高い看護師による訪問看護の評価

■ 医療ニーズの高い利用者が増える中、適切かつより質の高い訪問看護を提供する観点から、専門性の高い看護師が計画的な管理を行うことを評価する加算を新設。

訪問看護★、看護小規模多機能型居宅介護

【単位数】  
<現行>なし  
<改定後>  
専門管理加算 250単位/月（新設）

△

【算定要件等】

○ 別に厚生労働大臣が定める基準に適合しているものとして都道府県知事に届け出た指定訪問看護事業所の縦和ケア、療養ケア若しくは人工肛門ケア及び人工肛門ケアに係る専門の研修を受けた看護師又は特定行為研修を修了した看護師が、指定訪問看護の実施に関する計画的な管理を行った場合には、所定単位数に加算する。

イ 縦和ケア、療養ケア又は人工肛門ケア及び人工肛門ケアに係る専門の研修を受けた看護師が計画的な管理を行った場合

■ 療養看護の業務指針又は化学療法を行った利用者  
■ 療養を越える療養の求願にある利用者  
■ 人工肛門又は人工膀胱を施設している者で管理が困難な利用者

□ 特定行為研修を修了した看護師が計画的な管理を行った場合

◎ 診療報酬における手厚加算を算定した管理者、利用者  
※ 対象の特定行為は、五訂の診療報酬の除去、新訂に対する療養看護の除去、新訂中の高カロリー輸液の除去等に関する修正

# 綜合医学管理加算の見直し

■ 介護老人保健施設が提供する短期入所療養介護における総合医学管理加算について、医療ニーズのある利用者の受入れを更に促進する観点から、以下の見直しを行う。

ア 居宅サービス計画において計画的に行うこととなっている指定短期入所療養介護についても、治療管理を目的とするものについては同加算の対象とする。

イ 居宅入所施設について7日を限度としているところ、10日間を限度とする。

## 短期入所療養介護（介護老人保健施設が提供する場合に限る）

[illegible]

療養通所介護における重度者への安定的なサービス提供体制の評価

- 主に中重度の利用者を対象とする療養通所介護について、介護度に関わらず一律の包括報酬である一方、重度の利用者を受け入れるにあたっては特に手厚い人員体制・管理体制等が必要となることから、安定的に重度の利用者へのサービスを提供するための体制を評価する新たな加算を設ける。

療養通所介護

【単位数】  
＜現行＞ なし  
＜改定後＞ 重度者ケア体制加算 150単位/月（新設）

【算定要件等】

- 療養通所介護費における重度者ケア体制加算の基準
- 次のいずれにも適合すること。
- イ 指定地域密着型サービス基準第40条第2項に規定する看護士の員数に加え、看護職員を常勤換算方法で3人以上確保していること。
- ロ 指定療養通所介護事業者のうち、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第37条の2第2項第5号に規定する指定研修機関において行われる研修等（※）を修了した看護士を1人以上確保していること。
- ハ 指定療養通所介護事業者が指定訪問看護事業者の指定を受けて受け、かつ、一体的に事業を実施していること。

※ 認定看護師教育課程、専門看護教育課程、特定行為に係る看護士の研修制度により厚生労働大臣が指定する指定研修機関において行われる研修

医療機関のリハビリテーション計画書の受け取りの義務化

- 退院後早期に継続的で質の高いリハビリテーションを実施する観点から、退院後のリハビリテーションを提供する際に、入院中に医療機関が作成したリハビリテーション実施計画書等を入力し、内容を把握することを義務付ける。
- リハビリテーション事業所の医師等が、医療機関の退院前カンファレンスに参加した際の評価を新たに設ける。

訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション

【基礎】（義務付け）

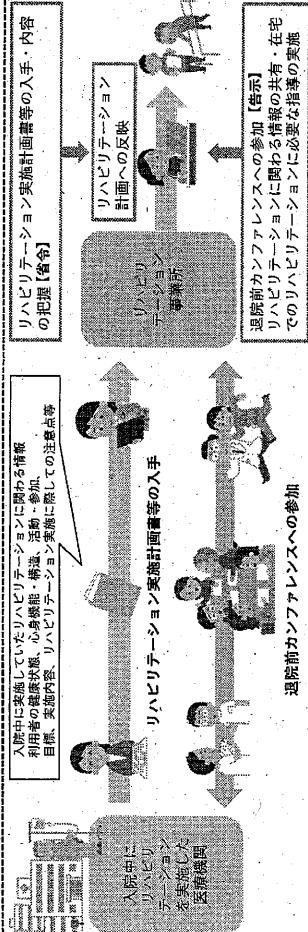
- 医師等の従業者は、リハビリテーションを受けていた医療機関から退院した利用者のリハビリテーション計画の作成に当たっては、当該医療機関が作成したリハビリテーション実施計画書等を入力し、当該利用者のリハビリテーションの情報を把握しなければならない。

【単位数】

退院時共同指導加算 600単位（新設）

【算定要件等】

- リハビリテーション事業所の医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、退院前カンファレンスに参加し、退院時共同指導を行う。



特定施設入居者生活介護等における医療的ケアの推進に向けた入居継続支援加算の見直し

- 医療的ケアを要する者が一定数いる特定施設入居者生活介護等において、入居者の医療ニーズを踏まえた看護職員によるケアを推進する観点から、医療的ケアを要する者の範囲に尿遠隔カテーテル留置、在宅酸素療法及びインスリン注射を実施している状態の者を追加する見直しを行う。

特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護

【単位数】  
＜現行＞ 入居継続支援加算 (I) 36単位/日  
入居継続支援加算 (II) 22単位/日  
＜改定後＞ 変更なし

【算定要件】

- (1) 又は (2) のいずれかに適合し、かつ、(3) 及び (4) のいずれにも適合すること。

(1) ①～⑤を必要とする入居者が15名以上（※）であること。

- ① 尿遠隔カテーテル留置  
② 在宅酸素療法  
③ 尿遠隔カテーテル留置の喀痰吸引  
④ 尿遠隔カテーテル留置による経管栄養  
⑤ インスリン注射

(2) ①～⑤を必要とする入居者と⑥～⑧に該当する入居者の割合が15%以上（※）であり、かつ、常勤の看護職員1名以上配置し、看護に係る責任を担っていること。

- ⑥ 尿遠隔カテーテル留置を実施している状態  
⑦ 在宅酸素療法を実施している状態  
⑧ インスリン注射を実施している状態

- (3) 介護福祉士の数が、常勤換算方法で、入居者の数が8文はその端数を増すごとに1以上であること。
- (4) 人員基準外に該当していないこと。

※ 入居継続支援加算 (II) においては、5%以上15%未満であること。

配置医師緊急時対応加算の見直し

- 入所者に急変が生じた場合等の対応に、配置医師による日中の駆けつけ対応をより充実させる観点から、現行、早朝・夜間及び深夜のみ算定可能な配置医師緊急時対応加算について、日中であっても、配置医師が通常の勤務時間外に駆けつけ対応を行った場合を評価する新たな区分を設ける。

介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

【単位数】  
＜現行＞ 配置医師緊急時対応加算  
なし  
＜改定後＞ 配置医師緊急時対応加算  
配置医師の通常の勤務時間外の場合 325単位/回（新設）  
（早朝・夜間及び深夜を除く）  
早朝・夜間の場合 650単位/回  
深夜の場合 1,300単位/回

介護老人福祉施設等における緊急時等の対応方法の定期的な見直し

- 介護老人福祉施設等における入所者への医療提供体制を確保する観点から、介護老人福祉施設等があらかじめ定める緊急時等における対応方法について、配置医師及び協力医療機関の協力を得て定めることとする。また、1年に1回以上、配置医師及び協力医療機関の協力を得て見直しを行い、必要に応じて緊急時等における対応方法の変更を行わなければならないこととする。

介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

＜緊急時等の対応方法に定める規定の例＞

- 緊急時の注意事項  
○ 病状等についての情報共有の方法  
○ 曜日や時間帯ごとの医師との連携方法  
○ 診察を依頼するタイミング等





介護老人保健施設におけるターミナルケア加算の見直し

介護老人保健施設における看取りへの対応を充実する観点や在宅復帰・在宅療養支援を行う施設における看取りへの対応を適切に評価するため、タナーメダル加算について、死亡日前31日以上45日以下の区分の評価を見直し、死亡日前日より死亡日並びに死亡日から7日までの重点化を図る。

介護老人保健施設

【単位数】	＜現行＞	＜改定後＞			
死亡日45日前～31日前	80単位/日	死亡日45日前～31日前	72単位/日	(第2期)	1,900単位/日
死亡日30日前～4日前	160単位/日	変更なし			1,650単位/日
死亡日30日前～4日前	820単位/日	死亡日前々日、前日	910単位/日	(第3期)	910単位/日
死亡日	1,650単位/日	死亡日	1,900単位/日	(第4期)	820単位/日

死之日 死之日 死之日  
以前45日 以前30日 以前30日

## 介護医療院における看取りへの対応の充実実態

本人・家族との十分な話し合いや他の関係者との連携を更に充実させる観点から、介護療養院の基本報酬の算定要件及び施設サービス計画の作成において、本人の意思を尊重した上で、原則1人所有室に対して1人1室の最終設備に於ける医療・ケア計画に関するガイドラインに沿った取組を行うことを求めることとする。

介護医療院

【算定要件等】 施設者・入所者の計画の作成に当たり、入所者の意思を尊重した医療及びケアが実施できるよう、入所者本人の意思決定を基本に、他の関係者との連携の上で対応していることを求める。

高齢者施設等における感染症対応力の向上

■高齢者施設等については、施設内で感染者が発生した場合には、感染者の対応を行う医療機関との連携の上で施設内で感染者の療養を行うことや、他の入所者等への感染拡大を防止することが求められることから、以下を評価する新たな加算を設ける。

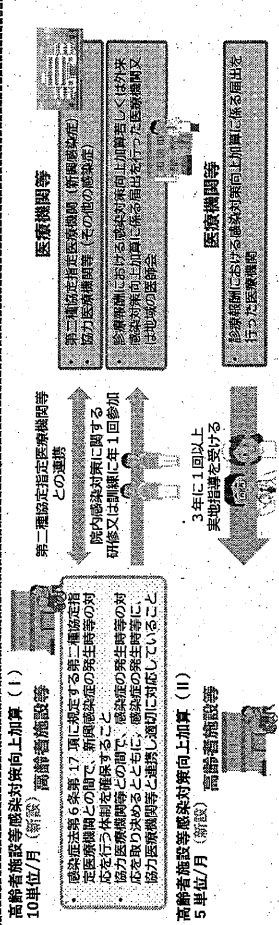
了 新感染症能感染症の発生時等患者の診療等を実施する医療機関（協定施設）と医療機関との連携体制を構築してい

イ 上記以外の一般的な感染症(※)について、協力医療機関等と感染症発生時における診療等を取り決めることにも、当該協力医療機関等と連携の上、適切な対応を行っていること。

※ 新型コロナウイルス感染症を含む

に、感染症対策に際しては、地域の医師会に依頼して、患者の発生を抑制する。また、感染症患者の発生を抑制するためには、地域の医師会に依頼して、患者の発生を抑制する。また、感染症患者の発生を抑制するためには、地域の医師会に依頼して、患者の発生を抑制する。

定实施入住者生活介護★、地域密着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護★、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護医療院



業務總統計面未策定事業所に対する減値の導入

■ 感染症や災害の発生時に継続的にサービス提供できる体制を構築するため、業務継続計画が未策定の際は、基本報酬を減算する。〈経歴増賃1年間※〉

全サービス（居宅療養管理指導★、特定福祉用具販売★を除く）

【単位数】 業務継続統計画未策定減算 施設・居住系サービス 所定単位数の100分の3に相当する単位数を減算（新設）  
その他のサービス 所定単位数の100分の1に相当する単位数を減算（新設）

※）令和7年3月31日までの間、感染症の予防及びまん延の防止のための指針の整備及び非常災害に関する具体的計画の策定を行っている場合は、減算を適用しない。訪問系サービス、福祉用具貸与、居宅介護支援については、令和7年3月31日までの間、減算を適用しない。

【算定要件】  
感染症若しくは災害のいずれか又は両方の業務継続計画が策定されていない場合

愛知・名古屋・岐阜・山梨・長野・富山・石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・高松・香川・岡山・広島・山口・鳥取・島根・岡山・広島・山口・鳥取・島根

## 高齢者虐待防止の推進

■ 利用者の人権の擁護、虐待の防止等をより推進する観点から、虐待の発生又はその再発を防止するための措置が講じられていない場合に、基本報酬を減算する。

全サ一ヒス（居宅療養管理指導★、特定福祉用具販売★を除く）

【単位数】 高齢者虐待防止措置未実施減算 所定単位数の100分の1に相当する単位数を減算（新設）

**【算定要件】** 虐待の発生又はその再発を防止するための措置（虐待の発生又はその再発を防止するための委員会の開催、指針の整備、担当者による研修等）が講じられていない場合

※措置費用については、3年間の経過措置期間を設ける。

認知症の対応力向上

(看護) 小規模多機能型居宅介護における認知症対応力の強化

■（看護）小規模多機能型居宅介護における認知症対応力の更なる強化を図る観点から、認知症加算について、新たに認知症ケアに関する専門的研修修了者の配置や認知症ケアの指導、研修等の実施を評価する新たな区分を設ける。

■その際、現行の加算区分については、新たな加算区分の取組を促進する観点から、評価の見直しを行う。

【單位數】

＜現行＞		＜改定後＞	
認知症加算 (Ⅰ)	800単位/月	認知症加算 (Ⅰ)	920単位/月
認知症加算 (Ⅱ)	500単位/月	認知症加算 (Ⅱ)	890単位/月
		認知症加算 (Ⅲ)	760単位/月
		認知症加算 (Ⅳ)	460単位/月

▲

(新設)

(新設)

(変更)

(新設)

(新設)

(変更)

【算定要件】

○ 認知症加算Ⅰ（Ⅰ）＜（新設）  
認知症介護支援Ⅰユーザー研修修了者が認知症患者の日常生活自立度Ⅲ以上の者が20人未満の場合Ⅰ以上、20人以上の場合はⅠに、当該対象者の数が19人を超えて10又は20又は25を加えて得た数にⅠを配置  
○ 認知症加算Ⅱ（Ⅱ）＜（新設）  
認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の者に対して、専門的な認知症ケアを実施した場合  
○ 当該事業所の従業者に対して、認知症ケアに関する留置事項の伝達又は技術の指導に係る会議を定期的に開催  
○ 認知症介護指導者研修修了者を1名以上配置し、事業所全体の認知症ケアの指導等を実施  
○ 介護職員、看護職員等この認知症ケアに関する研修計画を作成し、研修を実施又は実施を予定  
＜認知症加算Ⅲ＞（Ⅲ）＜（新設）  
○ 認知症介護支援Ⅰユーザー研修修了者が認知症患者の日常生活自立度Ⅲ以上の者が20人未満の場合Ⅰ以上、20人以上の場合はⅠに、当該対象者の数が19人を超えて10又は20又は25を加えて得た数にⅠを配置  
○ 認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の者に対して、専門的な認知症ケアを実施した場合  
○ 当該事業所の従業者に対して、認知症ケアに関する留置事項の伝達又は技術の指導に係る会議を定期的に開催  
＜認知症加算Ⅳ＞（Ⅳ）＜（移行の1）と同じ  
○ 認知症加算Ⅲ（Ⅲ）＜（移行の1）と同じ  
○ 認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の者に対して、（新設）小規模多機能型居宅介護を行った場合  
＜認知症加算Ⅴ＞（Ⅴ）＜（移行の2）と同じ  
○ 認知症加算Ⅳ（Ⅳ）＜（移行の2）である者であって、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲに該当する者に対して、（新設）小規模多機能型居宅介護を行った場合

## 認知症対応型共同生活介護、介護保険施設における 平時からの認知症の予防、早期対応の推進

- 認知症の予防・心理症状（BPSD）の発現を未然に防ぐため、あるいは出現時に早期に対応するための平時からの取組を推進する観点から、新たな加算を設ける。

認知症対応型共同生活介護★、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護医療院

【単位数】  
認知症チームケア推進加算（Ⅰ）150単位/月（新設） 認知症チームケア推進加算（Ⅱ）120単位/月（新設）

### 【算定要件】

- 認知症の予防・心理症状（BPSD）の発現を未然に防ぐため、あるいは出現時に早期に対応するための平時からの取組を推進する観点から、以下を評価する新たな加算を設ける。

- ＜認知症チームケア推進加算（Ⅰ）＞（新設）  
(1) 事業所又は施設における利用者又は入所者の総数のうち、周囲の者による日常生活に対する注意を必要とする認知症の者の占める割合が2分の1以上。  
(2) 認知症の予防・心理症状の発現を未然に防ぐための専門的な研修を修了している者又は認知症介護に係る専門的な研修及び認知症の予防・心理症状の予防等に資するケアプログラムを学んだ研修を修了した者を1名以上配置し、かつ、複数の人の介護職員の認知症の予防・心理症状に対するチームを組んでいる。  
(3) 対象者に対し、個別に認知症の予防・心理症状の評価を計画的に行い、その評価に基づき価値を測定し、認知症の予防・心理症状の予防等に資するチームケアを実施。  
(4) 認知症の予防・心理症状の予防等に資する認知症ケアについて、カンファレンスの開催、計画の作成、認知症の予防・心理症状の有無及び程度についての定期的な評価、ケアの振り返り、計画の見直し等を実施。

### ＜認知症チームケア推進加算（Ⅱ）＞（新設）

- (1) の(1)、(3)及び(4)に掲げる基準に適合し、認知症の予防・心理症状の発現を未然に防ぐための専門的な研修を修了している者を1名以上配置し、かつ、複数の人の介護職員からなる認知症の予防・心理症状に対するチームを組んでいる。

## 福祉用具貸与、特定福祉用具販売の見直し

### 省令・告示・通知改正 一部の福祉用具に係る貸与と販売の選択制の導入

- 利用者負担を軽減し、制度の特長可能性の確保を図るとともに、福祉用具の適時・適切な利用、安全を確保する観点から、一部の用具について貸与と販売の選択制を導入する。その際、利用者への十分な説明と多職種の意見や利用者の身体状況等を踏まえた提案を行うこととする。

### 福祉用具貸与★、特定福祉用具販売★、居宅介護支援★

#### 【選択制の対象とする福祉用具の種目・種類】

- 固定用スロープ ○ 歩行器（歩行車を除く）  
○ 車椅子（松葉づえを除く） ○ 多点杖

#### 【対象者の判断と判断体制・プロセス】

利用者の等身像決定に基づき、貸与又は販売を選択することとし、介護支援専門員や福祉用具専門相談員は、貸与又は販売を選択できることについて十分な説明を行い、選択に当たった必要十分な情報提供及び医師や専門職の意見、利用者の身体状況等を踏まえた提案を行うこととする。

#### 【貸与・販売後のモニタリングやメンテナンス等のあり方】

- ＜貸与後＞  
○ 利用開始後少なくとも6月以内に一度モニタリングを行い、貸与継続の必要性について検討する。  
＜販売後＞  
○ 特定福祉用具販売計画における目標の達成状況を確認する。  
○ 利用者等からの要請等に応じて、福祉用具の使用状況を確認し、必要の場合は、使用方法の指導や修理等を行うよう努める。  
○ 利用者に対し、商品不具合時の連絡先を情報提供する。

## 2. 自立支援・重度化防止に向けた対応

## リハビリテーション・機能訓練・口腔、栄養の一体的取組等

### リハビリテーション・機能訓練・口腔、栄養の一体的取組の推進

- リハビリテーション・機能訓練・口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。  
■ また、介護老人保健施設・介護医療院・介護老人福祉施設等の関係加算について、新たな区分を設ける。

### 通所リハビリテーション、介護老人保健施設、介護医療院、介護老人福祉施設等

【単位数】（通所リハビリテーションの場合）	リハビリテーション・機能訓練・口腔、栄養の一体的取組（Ⅰ）	リハビリテーション・機能訓練・口腔、栄養の一体的取組（Ⅱ）	リハビリテーション・機能訓練・口腔、栄養の一体的取組（Ⅲ）
同意日の属する月から6月以内	560単位/月、6月超 240単位/月	同意日の属する月から6月以内	593単位/月、6月超 213単位/月
同意日の属する月から6月以内	793単位/月、6月超 473単位/月	同意日の属する月から6月以内	793単位/月、6月超 473単位/月
※ 事業所の医師が利用者に説明し、同意を得た場合、上記に270単位を加算（新設・施行の要件の追加等）			

#### 【この算定要件】

- ア リハビリテーション及び栄養マネジメントを行うこと。  
イ 口腔ケアと栄養の一体的取組を行うこと。  
ウ 共有した情報を活用し、リハビリテーション計画について必要に応じて調整を行うこと。その際、必要に応じてLIFE（生活）を踏まえ、リハビリテーション計画の調整を行うこと。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価なし）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。

#### 【この算定要件】（一体的に実施した場合の評価あり）

リハビリテーション、口腔、栄養の一体的取組を推進し、自立支援・重度化防止を効果的に進める観点から、通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション加算について、新たな区分を設ける。



通所リハビリテーションの事業所規模別基本報酬の見直し

大規模型事業所であってもリハビリテーションマネジメントを実施する体制等が充実している事業所を評価する観点から、通所リハビリテーションの事業所規模別の基本報酬について見直しを行う。

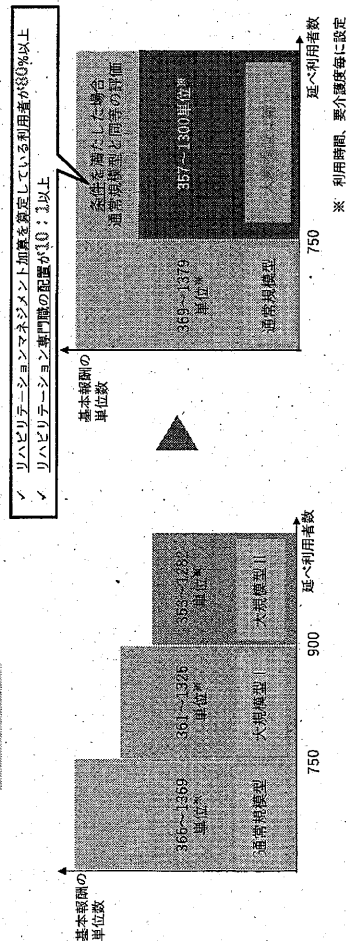
通所リハビリテーション

【算定要件】

- 現行3段階に分かれている事業所規模別の基本報酬を、通常規模・大規模の2段階に変更する。
- 大規模型事業所のうち、以下の要件を全て満たす事業所については、通常規模型と同等の評価を行う。
  - ・ リハビリテーション・マネジメント専門の認定率が10%以上であること。
  - ・ 利用者に対するリハビリテーション時間の配置が10:1以上であること。

10

44



24

リハビリティ・システム・エンジニアリング、製品開発の体系的取組等

■ 居宅介護管理指導費について、通所サービス利用者に対する管理栄養士及び歯科衛生士等による栄養指導を充実させる観点から、算定対象を通院又は通所が困難な者から通院困難な者に見直し、居宅介護管理指導における管理栄養士及び歯科衛生士等の通所サービス利用者に対する介入の充実

告示改正

★ 鄭興國拒絕簽名

【算定対象】

- 管理栄養士及び歯科衛生士等が行う居宅療養管理指導について、算定対象を「通院又は通所が困難な者」から「通院が困難な者」に見直す。

＜現行＞			＜改定後＞		
利用者の状況		通所可	通所不可	利用者の状況	
通院可	×	×	×	通院可	×
	○	○	○		○
通院不可		×	×	通院不可	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100  
101  
102  
103  
104  
105  
106  
107  
108  
109  
110  
111  
112  
113  
114  
115  
116  
117  
118  
119  
120  
121  
122  
123  
124  
125  
126  
127  
128  
129  
130  
131  
132  
133  
134  
135  
136  
137  
138  
139  
140  
141  
142  
143  
144  
145  
146  
147  
148  
149  
150  
151  
152  
153  
154  
155  
156  
157  
158  
159  
160  
161  
162  
163  
164  
165  
166  
167  
168  
169  
170  
171  
172  
173  
174  
175  
176  
177  
178  
179  
180  
181  
182  
183  
184  
185  
186  
187  
188  
189  
190  
191  
192  
193  
194  
195  
196  
197  
198  
199  
200  
201  
202  
203  
204  
205  
206  
207  
208  
209  
210  
211  
212  
213  
214  
215  
216  
217  
218  
219  
220  
221  
222  
223  
224  
225  
226  
227  
228  
229  
230  
231  
232  
233  
234  
235  
236  
237  
238  
239  
240  
241  
242  
243  
244  
245  
246  
247  
248  
249  
250  
251  
252  
253  
254  
255  
256  
257  
258  
259  
260  
261  
262  
263  
264  
265  
266  
267  
268  
269  
270  
271  
272  
273  
274  
275  
276  
277  
278  
279  
280  
281  
282  
283  
284  
285  
286  
287  
288  
289  
290  
291  
292  
293  
294  
295  
296  
297  
298  
299  
300  
301  
302  
303  
304  
305  
306  
307  
308  
309  
310  
311  
312  
313  
314  
315  
316  
317  
318  
319  
320  
321  
322  
323  
324  
325  
326  
327  
328  
329  
330  
331  
332  
333  
334  
335  
336  
337  
338  
339  
340  
341  
342  
343  
344  
345  
346  
347  
348  
349  
350  
351  
352  
353  
354  
355  
356  
357  
358  
359  
360  
361  
362  
363  
364  
365  
366  
367  
368  
369  
370  
371  
372  
373  
374  
375  
376  
377  
378  
379  
380  
381  
382  
383  
384  
385  
386  
387  
388  
389  
390  
391  
392  
393  
394  
395  
396  
397  
398  
399  
400  
401  
402  
403  
404  
405  
406  
407  
408  
409  
410  
411  
412  
413  
414  
415  
416  
417  
418  
419  
420  
421  
422  
423  
424  
425  
426  
427  
428  
429  
430  
431  
432  
433  
434  
435  
436  
437  
438  
439  
440  
441  
442  
443  
444  
445  
446  
447  
448  
449  
450  
451  
452  
453  
454  
455  
456  
457  
458  
459  
460  
461  
462  
463  
464  
465  
466  
467  
468  
469  
470  
471  
472  
473  
474  
475  
476  
477  
478  
479  
480  
481  
482  
483  
484  
485  
486  
487  
488  
489  
490  
491  
492  
493  
494  
495  
496  
497  
498  
499  
500  
501  
502  
503  
504  
505  
506  
507  
508  
509  
510  
511  
512  
513  
514  
515  
516  
517  
518  
519  
520  
521  
522  
523  
524  
525  
526  
527  
528  
529  
530  
531  
532  
533  
534  
535  
536  
537  
538  
539  
540  
541  
542  
543  
544  
545  
546  
547  
548  
549  
550  
551  
552  
553  
554  
555  
556  
557  
558  
559  
560  
561  
562  
563  
564  
565  
566  
567  
568  
569  
570  
571  
572  
573  
574  
575  
576  
577  
578  
579  
580  
581  
582  
583  
584  
585  
586  
587  
588  
589  
590  
591  
592  
593  
594  
595  
596  
597  
598  
599  
600  
601  
602  
603  
604  
605  
606  
607  
608  
609  
610  
611  
612  
613  
614  
615  
616  
617  
618  
619  
620  
621  
622  
623  
624  
625  
626  
627  
628  
629  
630  
631  
632  
633  
634  
635  
636  
637  
638  
639  
640  
641  
642  
643  
644  
645  
646  
647  
648  
649  
650  
651  
652  
653  
654  
655  
656  
657  
658  
659  
660  
661  
662  
663  
664  
665  
666  
667  
668  
669  
670  
671  
672  
673  
674  
675  
676  
677  
678  
679  
680  
681  
682  
683  
684  
685  
686  
687  
688  
689  
690  
691  
692  
693  
694  
695  
696  
697  
698  
699  
700  
701  
702  
703  
704  
705  
706  
707  
708  
709  
710  
711  
712  
713  
714  
715  
716  
717  
718  
719  
720  
721  
722  
723  
724  
725  
726  
727  
728  
729  
730  
731  
732  
733  
734  
735  
736  
737  
738  
739  
740  
741  
742  
743  
744  
745  
746  
747  
748  
749  
750  
751  
752  
753  
754  
755  
756  
757  
758  
759  
760  
761  
762  
763  
764  
765  
766  
767  
768  
769  
770  
771  
772  
773  
774  
775  
776  
777  
778  
779  
780  
781  
782  
783  
784  
785  
786  
787  
788  
789  
790  
791  
792  
793  
794  
795  
796  
797  
798  
799  
800  
801  
802  
803  
804  
805  
806  
807  
808  
809  
810  
811  
812  
813  
814  
815  
816  
817  
818  
819  
820  
821  
822  
823  
824  
825  
826  
827  
828  
829  
830  
831  
832  
833  
834  
835  
836  
837  
838  
839  
840  
84

[illegible]

訪問系サービス及び短期入所系サービスにおける口腔管理に係る連携の強化

訪問サービス及び短期入所サービスにおいて、職員による利用者の口腔の状態の確認によって、歯科専門職による適切な口腔管理の実施につなげる観点から、事業所と歯科専門職の連携の下、介護職員等による口腔衛生状態の評価及び口腔機能の評価の観点から、事業所と歯科専門職の連携の下、歯科医療機関及び介護支援専門員への情報提供を評価する新たな加算を設ける。

[illegible]

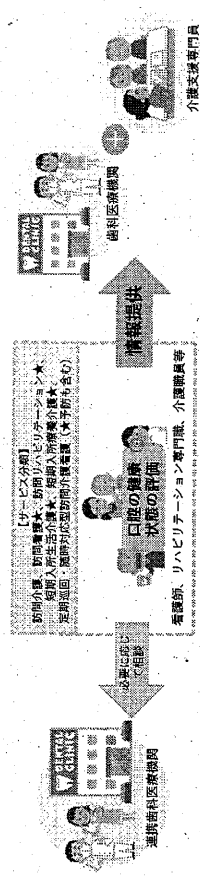
【单位数】

△改定後△

口腔連續強化加算 (新設) 50單位/回

【雜誌附送】

- 事業所の従業者が、口腔の健康状態の評価を実施した場合において、利用者の同意を得て、歯科医療機関及び介護支援専門員に対し、当該評価の結果を情報提供した場合に、1月に1回に限り所定単位数を加算する。
- 事業所は利用者の口腔の健康状態に係る評価を行うに当たって、診療報酬の歯科点数区分番号C000に拠る歯科訪問診療料の算定の基礎がある実態がある歯科医師又は歯科衛生士の歯科医師又は歯科衛生士が、当該従業者からの相談等に対応する体制を確保し、その旨を文書等で取り決めていること。



26

リハビリエーション・センターの開設に際し、関係各機関と連携を図る。また、関係各機関と連携を図る。

図書館の栄養管理に関する情報連携の促進

介護保険施設から、居宅、他の介護保険施設、医療機関等に退所する者の栄養管理に関する情報連携が切れ目なく行われるようにする観点から、介護保険施設の管理栄養士が、介護保険施設の入所者等の栄養管理に関する情報について、他の介護保険施設や医療機関等に提供することを評価する新たな加算を設ける。

介紹老人福祉施設、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、

【单位数】

＜改定後＞

退所陸學業情報連擔加算 70單位/回 (新設)

**【算定要件】**

- 対象者
- ・厚生労働大臣が定める特別食※を必要とする入所者又は低栄養状態にあると医師が判断した入所者。

○主な算定要件

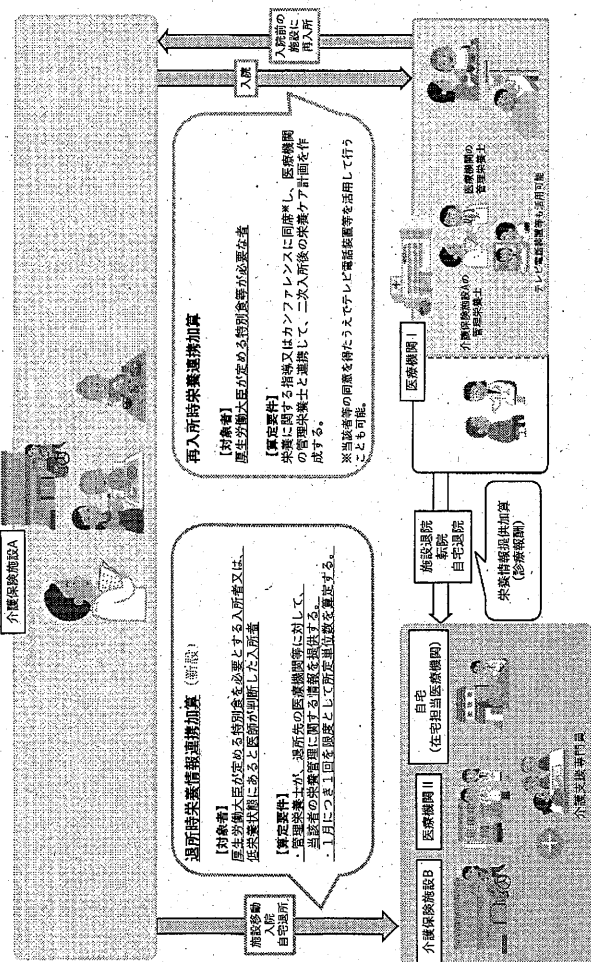
- ・管理栄養士が、退所先の医療機関等に対して、当該者の栄養管理に関する情報を提供する。
- ・1月につき1回を限度として所定単位数を算定する。

※疾病治療の直接手段として、医師の発行する食葉箋に基づき提供された適切な栄養量及び内容を有する胃腸病食、肝臓病食、糖尿病食、腎臓病食、貧血食、肺結核食、脂質異常食、骨質低下食、アレルギー食及び特別な場合の検査食（単なる流動食及び軟食を除く。）



27

## 栄養に関する情報連携のイメージ図



## 助加算の見直し

通所介護等における入浴介助加算の見直し

通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護★、通所リハビリテーション（加算Ⅱのみ）

【単位数】	< 改定後 > 変更なし 変更なし 変更なし	入浴介助加算 (Ⅰ) 40 単位/日 入浴介助加算 (Ⅱ) 55 単位/日
		入浴介助加算 (Ⅰ) 40 単位/日 入浴介助加算 (Ⅱ) 55 単位/日
【算定要件】		
< 入浴介助加算 (Ⅰ) > (現行の入浴介助加算 (Ⅰ) の要件に加えて) ・ 入浴介助に関わる職員に対し、入浴介助 (Ⅰ) の要件として設ける。 < 入浴介助加算 (Ⅱ) > (現行の入浴介助加算 (Ⅱ) の要件に加えて) ・ 医師等が評価・助言を行い、医師等が評価・助言する場 合においても算定可能とする。		
(特定要項に係る現行の入浴介助加算の算定に留意して) ① 訪問可能な環境として、利用者の動作及び浴室の環境の評価を行うことができないこととする。 ② 施設その他指定施設に関する内容が利用者の動作及び浴室の環境の評価を行うことができないこととする。 ③ 個別の入浴計画に相当する内容を通所介護計画に記載することにより、利用者の居宅の浴室の状況を把握しているものを明記する。 ④ 利用者の居宅の浴室に近い施設を例示として、福祉利用等を設置することにより、福祉利用等を利用しているものを明記する。 ⑤ 入浴介助加算 (Ⅰ) > 入浴介助加算 (Ⅱ) > 入浴介助加算 (Ⅲ) の要件に加えて		

＜入浴介助加算（Ⅱ）＞入浴介助加算（Ⅰ）の要件に加えて

利用者宅の浴室の環境を確認

[illegible]

介護老人保健施設における在宅復帰・在宅療養支援機能の促進

在宅復帰・在宅療養支援施設の在宅復帰・在宅療養支援指標及び要件について、介護老人保健施設の在宅復帰・在宅療養支援評価指標等も踏まえ、以下の見直しを行う。その際、6月の経過措置期間を設けることとする。

ア 入所前後訪問指導割合に係る指標について、それぞれの区分の基準を引き上げる。

イ 退所前後訪問指導割合に係る指標について、それぞれの区分の基準を引き上げる。

ワ 支援相談員の配置割合に係る指標について、支援相談員として社会福祉士を配置していることを評価する。

また、壘本報酬について、在宅復帰・在宅療養支援機能に係る指標の見直しを踏まえ、施設類型ごとに適切な水準に見直しを行うこととする。

介護老人保健施設				
在宅復帰・在宅療養支援等指標：下記評価項目（①～⑩）について、項目に応じた値を足し合わせた値（最高値：90）				
①在宅復帰率	50%超 20	30%超 10	30%以下 0	
②ベッド回転率	10%以上 20	5%以上 10	5%未満 0	
③入所前後期間指標割合	30%以上 10 30%以上 10 30%以上 10 30%以上 10	5%以上 5 5%以上 5 5%以上 5 5%以上 5	10%未満 0 10%未満 0 10%未満 0 10%未満 0	
④退所前後期間指標割合	30%以上 10 30%以上 10 30%以上 10 30%以上 10	5%以上 5 5%以上 5 5%以上 5 5%以上 5	10%未満 0 10%未満 0 10%未満 0 10%未満 0	
⑤居宅サービスの実施数	3以上 5	2サービス（訪問リハビリテーションを含む） 3	2サービス 1	0、1サービス 0
⑥リハビリ機種の配置割合	5以上（PT、OT、STいずれも設置） 5 3以上 5 3以上 5	5以上 3	3以上 2	3未満 0
⑦支援相談職の配置割合	3以上（社会福祉士以上配置を含む） 5 3以上（社会福祉士以上配置を含む） 5	（設置なし） 2以上 3 2以上 3	2以上 3 2以上 3 2以上 3	2未満 0
⑧要介護4又は5の割合	50%以上 5	35%以上 3		35%未満 0
⑨療養吸引の実施割合	10%以上 5	5%以上 3		5%未満 0
⑩経管栄養の実施割合	10%以上 5	5%以上 3		5%未満 0

加算の算直し

かかりつけ医連携薬剤師調整加算の見直し

かかりつけ医連携薬剤師調整加算（Ⅰ）について、施設におけるポリファーマジー解消の取組を推進する観点から、入所前の主治医と連携して薬剤と病態・調整したうえで薬剤を評価する新たな区分を設ける。その上で、入所前の主治医と連携して薬剤と病態・調整した場合作高を評価する。

告示改正

また、新たに以下の要件を設ける。

処方を変更する際の留意事項を医師、薬剤師及び看護師等の多職種で共有し、処方変更に伴う病状の悪化や新たな副作用の有無に

いて、多職能を擁護し、必要に応じて総合的に評価を行うこと。

入所者やその家族に対して、処方変更に伴う注意事項の説明やポリファーマシーに関する一般的な注意の啓発を行うこと。  
入所前にも種類以上の内服薬が処方されている方を対象とする。

[illegible]



利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の設置の義務付け

- 介護現場における生産性の向上に資する取組の促進を図る観点から、現場における課題を抽出及び分析した上で、事業所の状況に応じて、利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の設置を義務付ける。＜経過措置3年間＞

短期入所サービス★、居住系サービス★、多機能系サービス★、施設系サービス

介護ロボットやICT等のテクノロジーの活用促進

- 介護ロボットやICT等の導入後の継続的なテクノロジー活用を支援するため、見守り機器等のテクノロジーを導入し、生産性向上ガイドラインに基づいた業務改善を継続的に行うとともに、効果に関するデータ提出を行うことを評価する新たな加算を設ける。

短期入所サービス★、居住系サービス★、多機能系サービス★、施設系サービス

【単位数】

- 生産性向上推進体制加算 (I) 100単位/月 (新設)  
生産性向上推進体制加算 (II) 10単位/月 (新設)

【算定要件】

- ＜生産性向上推進体制加算 (I)＞  
○ (I) の要件を満たし、(II) のデータを業務改善の取組による成果が確認されたこと。  
○ 見守り機器等のテクノロジーを導入していること。  
○ 職員の適切な役割分担（いわゆる介護助手の活用等）の取組等を行っていること。  
○ 1年以内ごとに1回、業務改善の取組による効果を示すデータの提出を行うこと。  
＜生産性向上推進体制加算 (II)＞  
○ 利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や必要な安全対策を講じた上で、生産性向上ガイドラインに基づいた改善活動を実施していること。  
○ 見守り機器等のテクノロジーを1つ以上導入していること。  
○ 1年以内ごとに1回、業務改善の取組による効果を示すデータの提出を行うこと。

36

生産性向上に先進的に取り組む特定施設における人員配置基準の特例的な柔軟化

- 見守り機器等のテクノロジーの積極活用及び職員間の適切な役割分担の取組等により、生産性向上に先進的に取り組む特定施設について、介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減が行われていることを確認した上で、人員配置基準を特例的に柔軟化する。

特定施設入居者生活介護★、地域密着型特定施設入居者生活介護

- 特定施設ごとに置くべき看護職員及び介護職員の合計数について、要件を満たす場合は、「常勤換算方法で、要介護者である利用者の数が3（要支援者の場合は10）又はその端数を増すことに0.9以上であること」とする。

＜現行＞

利用者	介護職員（※看護職員）
3	1
（要支援の場合は10）	

＜改定後（特例的な基準の新設）＞

利用者	介護職員（※看護職員）
3	0.9
（要支援の場合は10）	

（要件）  
・利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会において必要な安全対策について検討していること。  
・見守り機器等のテクノロジーを積極活用していること。  
・職員間の適切な役割分担の取組等を行っていること。  
・上記取組により介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減が行われていることをデータにより確認されること

（※）人員配置基準の特例的な柔軟化の申請に当たっては、テクノロジーの活用や職員間の適切な役割分担の取組等の開始後、これを少なくとも3か月以上実行し（実行期間中においては通常の人員配置基準を遵守すること）、看護職員の専門的知識が適切に反映できるよう、看護ケア等を行う多職種の職員が参画する委員会において安全対策や介護サービスの質の確保、職員の負担軽減が行われていることをデータ等で確認するとともに、当該データを指定報告に提出することとする。

37

介護支援専門員1人当たりの取扱件数（報酬）

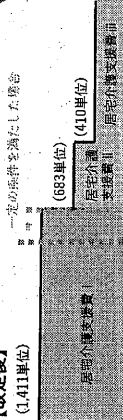
- 居宅介護支援費（I）に係る介護支援専門員1人当たりの取扱件数について、現行の「45未満」を「45未満」に改めるとともに、居宅介護支援費（II）の要件について、ケアプランデータ連携システムを活用し、かつ、事務職員を配置している場合に改め、取扱件数を「50未満」に改める。また、居宅介護支援費の算定に当たっての取扱件数の算出に当たり、指定介護予防支援の提供を受ける利用者数については、3分の1を乗じて件数に加えることとする。

居宅介護支援

【現行】  
(1,398単位)  
例：要介護3・4・5の場合  
・一定の条件を満たした場合  
・一定の条件を満たした場合



【改定後】  
(1,411単位)



居宅介護支援費（II）の算定要件  
ICT機器の活用または  
事務職員の配置

指定介護予防支援の提供を受け  
る利用者数の取扱件数  
2分の1換算

居宅介護支援費（II）の算定要件  
ICT機器の活用または  
事務職員の配置

指定介護予防支援の提供を受け  
る利用者数の取扱件数  
3分の1換算

38

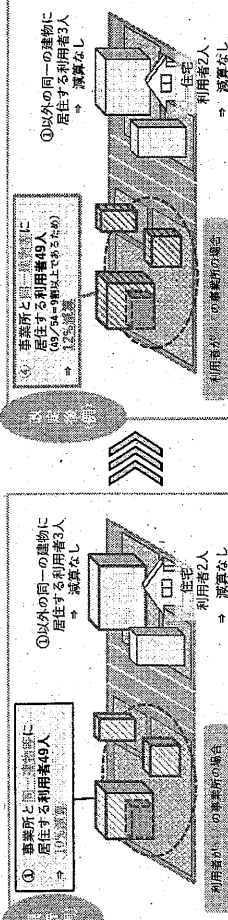
## 4. 制度の安定性・持続可能性の確保

39



訪問介護における同一建物等居住者への報酬の見直し

- 訪問介護の同一建物減算について、事業所の利用者のうち、一定割合以上が同一建物等に居住する者への提供である場合に、報酬の適正化を行う新たな区分を設け、更に見直しを行う。



減算の内容	減算要件
10%減算	①：事業所と同一建物内に居住する利用者49人（以下）に該当する場合を除く。）
15%減算	②：事業所と同一建物内に居住する利用者50人以上の場合
10%減算	③：上記①以外の建物に居住する利用者50人以上の場合
12%減算	④：上記①以外の建物に居住する利用者50人以上の場合、かつ、当該建物に居住する利用者の人数が1月あたり50人以上の場合

脚注： ☒ 訪問介護事業所 ☒ 改定後に減算となるもの ☒ 現行の減算となるもの ☐ 減算とならないもの

短期入所生活介護における長期利用の適正化

- 短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護における長期利用について、長期利用の適正化を図り、サービスの目的に応じた利用を促す観点から、施設入所と同等の利用形態となる場合、施設入所の報酬単位となる均等を図ることとする。

短期入所生活介護★

（要介護3の場合）	単体型	併設型	単体型ユニット型	併設型ユニット型
基本報酬	787単位	745単位	891単位	847単位
長期利用者減算適用後（31日～60日）	757単位	715単位	861単位	817単位
長期利用の適正化（61日以降）（新設）	732単位	715単位	815単位	815単位
（参考）介護老人福祉施設	732単位	732単位	815単位	815単位

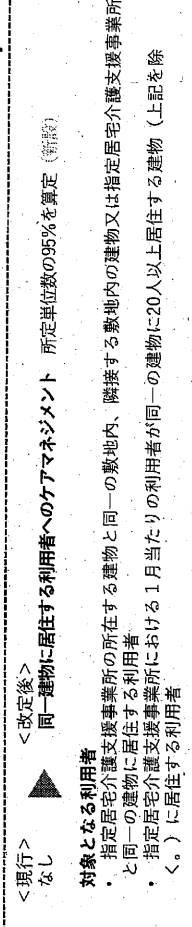
※ 短期入所生活介護の長期利用について、介護福祉施設サービス費の単位数と同単位数とする。  
（併設型は、すでに長期利用者に対する減算によって介護福祉施設サービス費以下の単位数となっていることから、さらなる単位数の減は行わない。）

○ 介護予防短期入所生活介護  
＜改定後＞  
継続して30日を超えて同一事業所に入所している利用者の介護予防短期入所生活介護費について、介護福祉施設サービス費又はユニット型介護福祉施設サービス費の要介護1の単位数の、75/100（要支援1）又は93/100（要支援2）に相当する単位数を算定する。（新設）

同一建物に居住する利用者へのケアマネジメント

- 介護報酬が業務に要する手間・コストを評価するものであることを踏まえ、利用者が居宅介護支援事業所と併設・隣接しているサービス付き高齢者向け住宅等に入居している場合や、複数の利用者が同一の建物に入居している場合には、介護支援専門員の業務の実態を踏まえた評価となるよう見直しを行う。

居宅介護支援



減算の内容	減算要件
10%減算	①：事業所と同一建物内に居住する利用者49人（以下）に該当する場合を除く。）
15%減算	②：事業所と同一建物内に居住する利用者50人以上の場合
10%減算	③：上記①以外の建物に居住する利用者50人以上の場合
12%減算	④：上記①以外の建物に居住する利用者50人以上の場合、かつ、当該建物に居住する利用者の人数が1月あたり50人以上の場合

短期入所生活介護★、介護老人保健施設、介護医療院

- 以下の多床室（いずれも8㎡/人以上に限る。）の入所者について、基本報酬から室料相当額を減算し、利用者負担を求めることとする。  
・ 「その他型」及び「療養型」の介護老人保健施設の多床室  
・ 「II型」の介護医療院の多床室  
○ ただし、基礎費用額（居住費）を増額することで、一定未満の所得の方については利用者負担を増加させない。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の基本報酬の見直し

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護と夜間対応型訪問介護の将来的なサービスの統合を見据えて、夜間対応型訪問介護との一体的実施を図る観点から、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の基本報酬に、夜間対応型訪問介護の利用者負担に配慮した新たな区分を設ける。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

＜改定後＞				
一体型事業所（※）				
介護度	介護・看護利用者	介護利用者	夜間のみサービス必要とする利用者（新設）	
要介護1	7,946単位	5,446単位	【定額】 基本夜間訪問サービス費：989単位/月	
要介護2	12,413単位	9,720単位	【出来高】 定期巡回サービス費：372単位/回 、臨時訪問サービス費（I）：567単位/回 、臨時訪問サービス費（II）：764単位/回 （2人の訪問介護看護等により訪問する場合）	
要介護3	18,948単位	16,140単位		
要介護4	23,358単位	20,417単位		
要介護5	28,298単位	24,692単位		

注：要介護度によらない  
（※）連携型事業所も同様



運動器機能向上加算の基本报酬への包括化		告示改正
<p>■ 介護予防通所リハビリテーションにおける身体機能評価を更に推進するとともに、報酬体系の簡素化を行う観点から見直しを行う。</p>		
【単位数】		
<現行>		
運動器機能向上加算	225単位/月	
選択的サービス複数実施加算Ⅰ	480単位	
選択的サービス複数実施加算Ⅱ	700単位	
<改正案>		
運動器機能向上加算	480単位	
選択的サービス複数実施加算Ⅰ	480単位	
選択的サービス複数実施加算Ⅱ	480単位/月（新設）	
<p>○ 運動器機能向上加算を廃止し、基本报酬への包括化を行う。</p> <p>○ 運動器機能向上加算、栄養改善加算、口腔機能向上加算のうち、複数の加算を組み合わせて算定していることを評価する選択的サービス複数実施加算について見直しを行う。</p>		
<p>■ 認知症情報提供加算について、算定実績等を踏まえ、廃止する。</p>		告示改正
介護老人保健施設		
地域連携診療計画情報提供加算の廃止		告示改正
地域連携診療計画情報提供加算について、算定実績等を踏まえ、廃止する。		
介護老人保健施設		
長期療養生活移行加算の廃止		告示改正
長期療養生活移行加算について、介護療養型医療施設が令和5年度末に廃止となることを踏まえ、廃止する。		
介護医療院		

## 5. その他

その他		告示改正
<p>■ 運営基準等省令上、事業所の運営規程の概要等の重要事項等について、「書面掲示」に加え、インターネット上で情報の閲覧が完結するよう、介護サービス事業者は、原則として重要事項等の情報をウェブサイトに掲載・公表しなければならないこととする。</p>		
全サービス		
通所系サービスにおける送迎に係る取扱いの明確化		Q&A案出
<p>■ 通所系サービスにおける送迎について、利便性の向上や運転者負担の軽減等の観点から、送迎先について利用者の居住実態のある場所を含めるとともに、他の介護事業所や障害福祉サービス事業所の利用者の同乗を可能とする。</p>		
通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション、療養通所介護		
<p>○ 利用者の送迎について、利用者の自宅と事業所間の送迎を原則とするが、運営上支障が無く、利用者の居住実態（例えば、近隣の親戚の家）がある場所への送迎を可能とする。</p> <p>○ 介護サービス事業所において、他事業所の従業員が自事業所と雇用契約を結び、自事業所の従業員として送迎を行う場合や、委託契約において送迎業務を委託している場合（共同での委託を含む）には、責任の所在等を明確にした上で、他事業所の利用者との同乗を可能とする。</p> <p>○ 障害福祉サービス事業所が介護サービス事業所と雇用契約や委託契約（共同での委託を含む）を結んだ場合においても、責任の所在等を明確にした上で、障害福祉サービス事業所の利用者も同乗することを可能とする。</p> <p>※なお、この場合の障害福祉サービス事業所とは、同一敷地内事業所や併設・隣接事業所など、利用者の利便性を損なわない範囲内の事業所とする。</p>		
その他		
<p>■ 基準費用額（居住費）の見直し（令和6年8月施行）</p> <p>令和4年の家計調査によれば、高齢者世帯の光熱・水道費は令和元年家計調査に比べると上昇しており、在宅で生活する者との負担の均衡を図る観点や、令和5年度介護経営実態調査の費用の状況等を総合的に勘案し、基準費用額（居住費）を60円/日引き上げる。</p>		告示改正
短期入所系サービス、施設系サービス		
<p>○ 基準費用額（居住費）を、全ての居室類型で1日当たり60円分増額する。</p> <p>○ 従来から補足給付の仕組みにおける負担限度額を0円としている利用者負担第1段階の多床室利用者については、負担限度額を踏まえ、利用者負担が増えないようにする。</p>		

